



# 三原中だより

平成30年度 第3号  
発行 平成30年6月27日  
八丈町立三原中学校



## 「 大人への階段 」



校長 大澤 道明

梅雨前線が南岸に横たわり、八丈島でもはっきりしない天気が続いています。この時期は湿気対策が重要ですが、エアコンのドライ機能をフル稼働させていると、当然ながら電気料金も・・・爽やかな季節が待ち遠しい今日この頃です。

さて、成人年齢を18歳にするという大きなニュースがありました。選挙権が18歳になったことには若い世代が母国への意識を高める上で賛成でしたが、成人そのものを18歳にすることに関しては、色々とクリアしなければならない問題もあり意見が分かれているようです。一般的に大人とは、「十分に成長した人。考え方や態度が十分に成熟していること。思慮分別があること。」と記されています。特に年齢に関しては記述がありませんでしたが、かつて戦国時代の日本では、武士の子は12歳か13歳頃には元服し、大人としての覚悟・振る舞いが求められました。現代日本では、形式的には18歳や20歳等で線引きして、その年齢以上の人を大人に分類することが行われています。電車の運賃については、中学校入学の4月以降を大人として扱い、それ以前は小人として扱うなど、分野で色々と異なっています。現在、20歳で実施している成人式は、国がその詳細を定めている訳ではなく、各自治体が定めているようです。今後の対応が気になりますね。



中学生期は「思春期」の真ただ中とも言えますが、“まだ子供だから”とか、“もう大人なんだから”など、その場の状況に応じて態度が変わります。精神的にも肉体的にも大人への階段をしっかりと上って行けるように、学校はもちろんですが、ご家庭でも子供たちに色々なヒントを与えていかななくてはなりません。一緒に考えてみましょう。

学校では、生徒一人一人の能力を最大限伸ばそうと指導や助言をしています。しかし、重要なのはやはり本人のやる気と努力です。その意味では、やる気を育て、努力することを教えているとも言えます。ご家庭で、こんなやり取りをしたことはありませんか？「早く起きなさい」「もっと勉強なさい」「ちゃんと片付けなさい」「部屋を掃除しなさい」「たまには手伝いなさい」・・・内容はもっともなことですが、子供に発する言葉が命令口調ばかりになっていませんか。思春期の子は、肉体的にも精神的にも、日々成長しています。大人になるとそこまでの急速な変化はありませんから、うかうかしていると親の対応が子供の成長速度に追いつけないという場合が生じます。わが子を「いつまでも子供」と思っていると、親子の溝が日に日に深まっていくことにもなりかねません。思春期になれば、子供も自分なりに意見や考えをもつようになってきます。何かを指示する前に、「あなたはどう思うの？」と問い掛けてみるようにしてみてください。親には親の答えがあったとしても、あえて本人に考えさせ、自分で答えを出させることが大事です。自分の意見を口に出して言うことで、考えが整理され、より深まっていくことは大人でもよくあることです。考えや態度が成熟し、一段ずつ大人への階段を上っていくためにも押し付けず、まずは子供の声に耳を傾け、子供の考えを引き出す環境をつくってみませんか。

### 〈三原中学校の教育目標〉

人間尊重の精神を基調とし、豊かな社会の形成に貢献できる人間を育成する。

○やさしい人

○たくましい人

○よく学ぶ人

### 〈校訓〉

『紳士たれ・淑女たれ』

三原中学校ホームページ <http://www.hachijomachi-tky.ed.jp/miharachu/>

## 5月27日（土） オリ・パラの日

2020年のオリンピック・パラリンピックを東京で開催するにあたって、世界の国々の文化に触れ、興味・関心を高めていこうという目的で、三原小学校体育館で授業が行われました。講師の先生は、昨年に引き続き、駐日ベネズエラ大使夫人の coroneri か先生、合唱指揮者の加藤洋朗先生、作曲家の上田真樹先生です。

前半は「心に窓をもう一つ」という題名で、coroneri か先生のお話を聞きました。ベネズエラという国のことや、ベネズエラで実践されている音楽教育活動「エルシステマ」について、クイズを交えてお話をしてくださいました。クイズは小中学生混合のチームで答えを考え、大いに盛り上がりました。

後半は「つきのひかり」を歌って、音楽交流をしました。「ホワイトハンドコーラス」を教えていただき、歌いながら手を動かして実践しました。明るい歌声が体育館いっぱいに響き、音楽を通して国際交流をすることができました。

【オリパラ教育推進担当：干田 美鈴】



## 1年 校外学習

ゆーゆー牧場・宇喜多秀家の墓



去る5月22日に校外学習に出掛けました。1年生のテーマは「地域と共に生きる」ということで、八丈島の産業、歴史について考えました。産業の方は、酪農についてです。ゆーゆー牧場の小宮山様にご協力いただき、エサやりの実習から講義まで幅広く学ぶことができました。印象に残っているのは、牧場長さんが牛たちを呼んだ時のこと。「こい、こーい」の合図

で牛たちが列になってやってきたのは驚きましたね。また、ご馳走になったジャージー牛乳の美味しかったこと。（後で分かったことですが、ホテルニューオータニで使われているそうです。）感激でした。

歴史の方は教育委員会の林先生にご協力いただきました。宇喜多秀家の墓だけでなく、私たちの知らない場所まで案内していただき、八丈をより知ることができたと思ったのは、私だけでしょうか。学校に戻り、歴史についてのお話を伺いました。長いこと住んでいても知らないことがたくさんあることに気付かされました。

これらの話をもとに総合的な学習の中間発表会を開催しました。保護者の方にも参観していただきました。まだまだこれからという感じですが、今後さらに内容を深めていきたいと思えます。

最後に、ご協力くださいました牧場長の小宮山様、教育委員会の林先生、お忙しい中、生徒達のために時間を割いていただき、ありがとうございました。感謝申し上げます。

【1年学年主任 朝比奈基志】





## ICT公開授業



本校では、昨年10月より、東京都の事業としてタブレットPCや電子黒板などのICT機器が配備されました。本年7月までの限定の配備ですが、これを活用した授業を各教科で行っています。また、タブレットPCを家庭に持ち帰って、家庭学習での活用も行っています。6月13日には、本事業の成果検証として、ICT公開授業を行いました。1年生の理科は「植物」の授業で、タブレットPCに表示された写真に図を書き込んだり、自分の考えを書き込んで班で共有したりしていました。2年生の数学は「確率」の授業で、タブレットPCでシミュレーションを行ったり、ノートを撮影して考えを共有していました。3年生の道徳では、生徒の本音を素直に引き出すため、タブレットPCで匿名で書き込んだ内容について話し合う活動が行われました。生徒が興味をもって主体的に学び、生徒同士の意見交換など対話的な学びを実現するために、ICTが効果的に使用されていました。【担当：久保 淳】

### 小中集団下校訓練

6月20日(水)、台風接近を想定して三原小学校の児童と合同で集団下校訓練を行いました。地区長が各地区の児童・生徒全員とコミュニケーションを取りながら整列させている様子を見て、合同で行ってきた様々な活動の成果を見られたような気がします。また、みんなが安全に下校できるよう後ろから声を掛けている中学生の姿もとてもかっこよく感じました。【担当：氏家正博】



### 教育実習生の野村先生よりお便りが届きました！

三原中学校の皆さん、お元気ですか。「八丈島の梅雨は大変なんですよ！」と、教育実習中に生徒の皆さんから何度も教えてもらったので、大丈夫かなあ、元気になっているかなあと思う今日この頃です。

私は梅雨の天気にならず、毎日大学で学びを続けています。大学に戻っ

てからは、教育実習についての質問を沢山されました。その度に、「素晴らしい中学校で教育実習をさせてもらったんだね。いきいきと答える君の様子からよく分かるよ。」と決まって言われます。本当にそのとおりだと思います。皆さんと共に教育実習を行えたことは一生の強みです。皆さんから学んだことに自信をもって先生になろうと思います。貴重な3週間をありがとうございました。



## 部 活 動 報 告

### ＜バスケットボール部＞

女子1回戦 富士・三原中 34-57 荏原一中  
 男子1回戦 富士・三原中 63-27 伊藤学園  
 男子2回戦 富士・三原中 47-51 青稜中

品川区立豊葉の杜学園には保護者・卒業生・異動された先生・バスケ関係者など多くの方が応援に駆け付けてくださり、ホームコートのような雰囲気で試合をすることができました。子どもたちを思う気持ちに八丈の温かさを感じる場面でした。各選手が勝利のため、チームのために輝いた瞬間を多くみることができる大会でした。結果は上記のようになりましたが、胸を張って八丈に戻ろうと生徒たちに伝えました。本当に子どもの成長を実感できる遠征でした。ここまで、多くのご声援・ご支援をいただきありがとうございました。



【顧問：鈴木秀和】

### ＜サッカー部＞

八丈島の代表をかけて富士中学校と戦いました。三原中学校の主将である伊勢崎信太君の遠征決定戦の報告を紹介します。

“6月2日に行われた一戦目は7対0で勝利、6月9日に行われた二戦目は8対0で勝利、計15対0で富士中に勝利することができました。また、応援して下さいの皆様、本当にありがとうございました。遠征では、富士中や応援して下さいの皆様の思いを背負って八丈島の代表として頑張りたいと思います。また野球部やバレー部も7月に遠征があるので一緒に頑張りましょう。本当にありがとうございました。”



【顧問：峯重 透】

### ＜7月の主な行事予定＞

日	月	火	水	木	金	土
1日 親子レク 1年 3年	2日 移動教室(2年) 奉仕活動(1年)	3日 移動教室(2年) 奉仕活動(2年)	4日 職員会議 放課後学習教室 S C勤務日	5日 都学力向上調査 (2年) 奉仕活動(3年) 教育相談(面談)始	6日 避難訓練	7日 芝生ボランティア
8日	9日 朝礼・安全指導 セーフティー教室	10日 アンサンブル鑑 賞教室(1年) 教育相談(面談)終	11日 ICT公開授業 (大賀郷小学校)	12日 専門委員会 S C勤務日	13日	14日
15日	16日 海の日	17日 朝のつどい 壮行会 保護者会 S C勤務日	18日 職員会議 放課後学習教室	19日 終業式	20日 大掃除 野球部・バレー部 遠征出発	21日 サッカー部 遠征出発
22日	23日 夏季休業日始	24日 夏季水泳教室始 13:00～男子 14:45～女子	25日	26日	27日 夏季水泳教室終	28日
29日	30日 	31日				9/1
9/2	9/3 始業式 避難訓練 職員会議	9/4 専門委員会	9/5	9/6	9/7 	9/8 意見発表会

\* S C勤務日：スクールカウンセラーの勤務日

お子様の様子が気になるときはいつでも学校へご相談下さい。(学校7-0057)

＜学校以外の相談窓口＞

☆八丈町教育相談室(2-0591) ☆東京都いじめ相談ホットライン(03-5331-8288)

☆東京都教育相談センター(03-3360-8008)

☆東京都児童相談センター(03-3202-4152)